

科目番号	科目名			英語名	
HE33033	ウイルス学実習			Practice of Virology	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
3年	0. 5単位	春学期	集 中		4 B 1 1 2
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
川口敦史（健康医科学イノベーション棟 501・3942・事前に電話、e-mail など問い合わせる） 奥脇 暢（健康医科学イノベーション棟 501・7950・事前に電話、e-mail など問い合わせる） 齋藤祥子（健康医科学イノベーション棟 501・3942・事前に電話、e-mail など問い合わせる） 加藤広介（健康医科学イノベーション棟 501・3942・事前に電話、e-mail など問い合わせる）					
学習目標					
本実習では、ウイルスの増殖と病原性発現機構およびウイルス感染診断の基礎を学ぶ事を目標とし、インフルエンザウイルスの増殖、検出実験とバクテリオファージを用いた実験を行なう。					
使用言語（ ☒ してください）： ☐ 日本語・ ☐ 英語・ ☒ バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	6月6日 4-5時限	川口敦史・奥脇 暢	インフルエンザウイルスのタマゴへの接種実験、培地調製		
2	6月7日 4-5時限	齋藤祥子・加藤広介	ファージタイター測定実験		
3	6月8日 4-5時限	川口敦史・齋藤祥子	インフルエンザウイルスの検出実験		
4	6月9日 4-5時限	齋藤祥子・加藤広介	ファージの一段増殖実験		
5	6月10日 5-6時限	川口敦史・奥脇 暢	インフルエンザウイルスの回収、検出実験		
6					
7					
8					
9					
10					
単位取得要件					
使用教科書・教材		実習書			
成績評価		実習レポートと出席			
備考：					
白衣と上履きを準備すること。					